

3. 特別会計

(1) 国民健康保険

(別紙資料編：別表1－1・別表10・別表11・別表11－2・別表11－3参照)

決算状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区分 \ 年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度比較 (R元対H30)	
				増 減	増減率
予 算 現 額	4,705,278,000	4,838,673,000	6,525,592,000	△ 133,395,000	△ 2.8
調 定 額	4,757,552,114	4,390,762,248	5,935,822,626	366,789,866	8.4
収 入 済 額	4,666,546,590	4,297,760,399	5,832,086,530	368,786,191	8.6
不 納 欠 損 額	4,275,831	4,382,001	8,377,900	△ 106,170	△ 2.4
収 入 未 済 額	87,094,493	89,640,248	96,610,396	△ 2,545,755	△ 2.8
収 入 率	98.1	97.9	98.3	0.2	－
欠 損 率	0.1	0.1	0.1	0.0	－
未 収 率	1.8	2.0	1.6	△ 0.2	－
支 出 済 額	4,623,290,807	4,791,878,473	6,459,565,947	△ 168,587,666	△ 3.5
執 行 率	98.3	99.0	99.0	△ 0.7	－
翌年度繰越額	0	0	0	0	0.0
不 用 額	81,987,193	46,794,527	66,026,053	35,192,666	75.2

歳入歳出決算状況は、予算現額4,705,278,000円に対し、収入済額4,666,546,590円（調定に対する収入率98.1%）、支出済額4,623,290,807円（執行率98.3%）で前年度と比較し、収入済額で368,786,191円（8.6%）の増、支出済額で168,587,666円（△3.5%）の減となっている。

決算収支について、実質収支額は、43,255,783円の黒字となっている。

決算額の前年度と比較した主な増減状況をみると、歳入では療養給付費交付金が5,050,188円の皆減となっているが、繰入金272,358,122円（36.9%）、国民健康保険税51,270,887円（7.8%）、県支出金43,648,029円（1.5%）等で増となり、歳入総額は368,786,191円（8.6%）の増となっている。

歳出では、国民健康保険事業費納付金26,631,746円（2.2%）、保険給付費19,080,927円（0.7%）等で増となっているが、前年度繰上充用金133,361,343円（△21.3%）、諸支出金53,464,544円（△58.1%）、総務費22,069,626円（△18.3%）等で減となり、歳出総額では、168,587,666円（△3.5%）の減となっている。

なお歳入増については、累積赤字解消のため一般会計から国民健康保険特別会計への673,911,000円の繰入、国民健康保険税の税率改正が主な要因である。

(2) 下水道事業（別紙資料編：別表１－２・別表12参照）

決算状況は、次表のとおりである。

(単位：円、％)

区分 \ 年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度比較（R元対H30）	
				増 減	増減率
予算現額	839,063,633	796,633,924	905,873,520	42,429,709	5.3
調定額	801,999,354	755,152,092	846,928,870	46,847,262	6.2
収入済額	703,468,554	688,168,093	754,239,664	15,300,461	2.2
不納欠損額	0	12,253	6,079	△ 12,253	皆減
収入未済額	98,561,215	66,971,746	92,683,127	31,589,469	47.2
収入率	87.7	91.1	89.1	△ 3.4	-
欠損率	0.0	0.0	0.0	0.0	-
未収率	12.3	8.9	10.9	3.4	-
支出済額	690,249,376	683,369,231	750,140,293	6,880,145	1.0
執行率	82.3	85.8	82.8	△ 3.5	-
翌年度繰越額	103,123,970	111,259,633	152,897,924	△ 8,135,663	△ 7.3
不用額	45,690,287	2,005,060	2,835,303	43,685,227	2178.7

歳入歳出決算額は、予算現額839,063,633円に対し、収入済額703,468,554円（調定に対する収入率87.7％）、支出済額690,249,376円（執行率82.3％）で前年度と比較し収入済額は15,300,461円（2.2％）、支出済額も6,880,145円（1.0％）の増となっている。

決算収支について、実質収支額は、13,151,591円の黒字となっている。

決算額の前年度と比較した主な増減状況をみると、歳入では、使用料及び手数料28,800,662円（△14.4％）、国庫支出金13,368,740円（△11.5％）等が減となっているが、繰入金22,695,000円（13.3％）、県支出金19,525,594円（42.6％）等で増となり、歳入総額は15,300,461円（2.2％）の増となっている。

歳出では、公債費が331,262円（△0.2％）の減であるが、土木費は7,211,407円（1.5％）の増となり、歳出総額は6,880,145円（1.0％）の増となっている。

(3) 土地区画整理事業（別紙資料編：別表1－2・別表13）

決算状況は、次表のとおりである。

（単位：円、％）

区分 \ 年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度比較（R元対H30）	
				増 減	増減率
予算現額	568,830,480	834,524,100	1,426,099,600	△ 265,693,620	△ 31.8
調定額	587,055,534	834,265,551	1,423,630,420	△ 247,210,017	△ 29.6
収入済額	587,055,534	813,565,551	1,395,875,320	△ 226,510,017	△ 27.8
不納欠損額	0	0	0	0	0.0
収入未済額	0	20,700,000	27,755,100	△ 20,700,000	皆減
収入率	100.0	97.5	98.1	2.5	－
欠損率	0.0	0.0	0.0	0.0	－
未収率	0.0	2.5	1.9	△ 2.5	－
支出済額	550,897,097	795,091,506	1,360,794,394	△ 244,194,409	△ 30.7
執行率	96.8	95.3	95.4	1.5	－
翌年度繰越額	15,158,880	16,714,480	63,040,100	△ 1,555,600	△ 9.3
不用額	2,774,503	22,718,114	2,265,106	△ 19,943,611	△ 87.8

歳入歳出決算額は、予算現額568,830,480円に対し、収入済額587,055,534円（調定に対する収入率100.0％）、支出済額550,897,097円（執行率96.8％）で、前年度と比較し収入済額は、226,510,017円（△27.8％）の減、支出済額も244,194,409円（△30.7％）の減となっている。

決算収支について、実質収支額は、20,999,557円の黒字となっている。

決算額の前年度と比較した主な増減状況をみると、歳入では、保留地処分金112,813,904円（皆減）、繰入金59,933,904円（△14.4％）、県支出金28,554,100円（△13.3％）等の減により、歳入総額226,510,017円（△27.8％）の減となっている。

歳出では、公債費4,337,040円（2.3％）等の増はあるが、土地区画整理事業費138,049,391円（△28.9％）、基金積立金112,904,885円（△99.8％）が減となり、歳出総額244,194,409円（△30.7％）の減となっている。

(4) 農業集落排水事業（別紙資料編：別表1－3・別表14参照）

決算状況は、次表のとおりである。

(単位：円、％)

区分 \ 年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度比較（R元対H30）	
				増 減	増減率
予算現額	26,118,000	23,890,000	19,958,000	2,228,000	9.3
調定額	26,108,768	23,714,731	26,691,710	2,394,037	10.1
収入済額	25,399,904	23,692,480	19,757,892	1,707,424	7.2
不納欠損額	0	0	0	0	0.0
収入未済額	708,864	22,251	6,933,818	686,613	3085.8
収入率	97.3	99.9	74.0	△ 2.6	－
欠損率	0.0	0.0	0.0	0.0	－
未収率	2.7	0.1	26.0	2.6	－
支出済額	21,848,564	20,945,673	19,281,276	902,891	4.3
執行率	83.7	87.7	96.6	△ 4.0	－
翌年度繰越額	0	2,420,000	0	△ 2,420,000	皆減
不用額	4,269,436	524,327	676,724	3,745,109	714.3

歳入歳出決算額は、予算現額26,118,000円に対し、収入済額25,399,904円（調定に対する収入率97.3％）、支出済額21,848,564円（執行率83.7％）で、前年度と比較し収入済額が1,707,424円（7.2％）の増、支出済額が902,891円（4.3％）の増となっている。

決算収支について、実質収支額は、3,551,340円の黒字となっている。

決算額の前年度と比較した主な増減状況をみると、歳入では、繰入金4,952,000円（△25.9％）、使用料及び手数料595,080円（△14.9％）等の減はあるが、県支出金5,000,000円（皆増）、繰越金2,270,191（476.3％）の増により、歳入総額1,707,424円（7.2％）の増となっている。

歳出では、農業集落排水事業費902,891円（5.9％）の増により、歳出総額902,891円（4.3％）の増となっている。

(5) 後期高齢者医療（別紙資料編：別表 1－3・別表15参照）

決算状況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区分 \ 年度	令和元年度	平成 3 0 年度	平成 2 9 年度	対前年度比較 (R元対H30)	
				増 減	増減率
予 算 現 額	315,861,000	297,062,000	275,001,000	18,799,000	6.3
調 定 額	316,716,110	299,576,649	276,419,302	17,139,461	5.7
収 入 済 額	316,165,655	298,770,630	275,735,305	17,395,025	5.8
不 納 欠 損 額	73,024	0	0	73,024	皆増
収 入 未 済 額	1,773,604	1,154,096	841,227	619,508	53.7
収 入 率	99.8	99.7	99.8	0.1	-
欠 損 率	0.0	0.0	0.0	0.0	-
未 収 率	0.6	0.4	0.3	0.2	-
支 出 済 額	313,480,953	296,348,716	274,189,171	17,132,237	5.8
執 行 率	99.2	99.8	99.7	△ 0.6	-
翌年度繰越額	0	0	0	0	0.0
不 用 額	2,380,047	713,284	811,829	1,666,763	233.7

歳入歳出決算額は、予算現額315,861,000円に対し、収入済額316,165,655円（調定に対する収入率99.8%）、支出済額313,480,953円（執行率99.2%）で前年度と比較し収入済額が17,395,025円（5.8%）の増、支出済額が17,132,237円（5.8%）の増となっている。

決算収支について、実質収支額は、2,684,702円の黒字となっている。

決算額の前年度と比較した主な増減状況をみると、歳入では、繰入金877,000円（△1.2%）、諸収入112,843円（△31.1%）等の減はあるが、後期高齢者医療保険料17,509,788円（7.9%）、繰越金875,780円（56.6%）が増となり、歳入総額17,395,025円（5.8%）の増となっている。

歳出では、総務費1,854,699円（△15.7%）等の減はあるが、後期高齢者医療広域連合納付金19,031,679円（6.7%）の増により、歳出総額17,132,237円（5.8%）の増となっている。